

〈隷書〉

（この課題で書体は自由。但し、この課目は一人一点のみとする）

清原大龍先生書



〈行書〉

吉田成美先生書



□ 悠然として佳趣を得（傳察）

如何にも迫らず、ゆったりとして佳き趣味を領得されること。

次号予告「淡月故移疎影去 斷雲誰杵暮山鐘」

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

舟尾圭碩先生書

うたたねの 朝けの袖に かはるなり ならすあふきの 阿支の者つ可勢

□ うたたねの 朝けの袖に かはるなり ならすあふきの 阿支の者つ可勢

△新古今和歌集 三〇八 式子内親王▽

条幅随意（臨書）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする）

井之上 南 岳先生臨

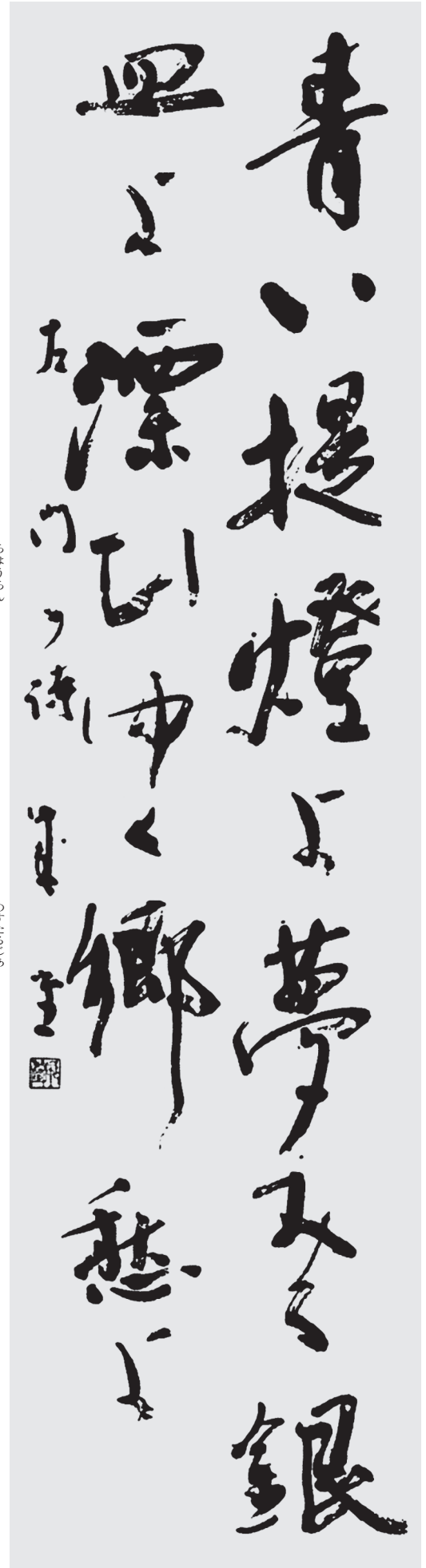
空海推常擬随命躋 攀彼嶺限以少願不能

▽ 風信帖

空海推常擬随命躋攀彼嶺限以少願不能

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

吉田成堂先生書



□ 月への詠歎調（抄）

城 左門の詩

青い提燈よ ちやうちん

夢みる銀皿よ

漂ひゆく郷愁よ のすたるじあ

条幅随意（半折 $\frac{1}{2}$ 横のみ）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）



山本飛雲先生書

□ 無礙 むげ

「法華義疏」ほっけぎしよから。

○ 何にも妨げられず、自由自在であること。

○ 筆を持つ時は、世事を忘れ、こうありたいものだ。

《手本（課題例）にとられず意欲的な作品を期待します。》

半折作品は各課目ごとに横 $\frac{1}{2}$ に一枚ずつたんで提出ください。

条幅随意（半折 $\frac{1}{2}$ ）漢字・詩文書の手本は、各月交互の掲載となります。

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 楓林江色寒し (陳旅)

楓の林に霜おりて葉は赤く川の景かひとしお寒く見られる。

楓林江色寒し

陳旅
書



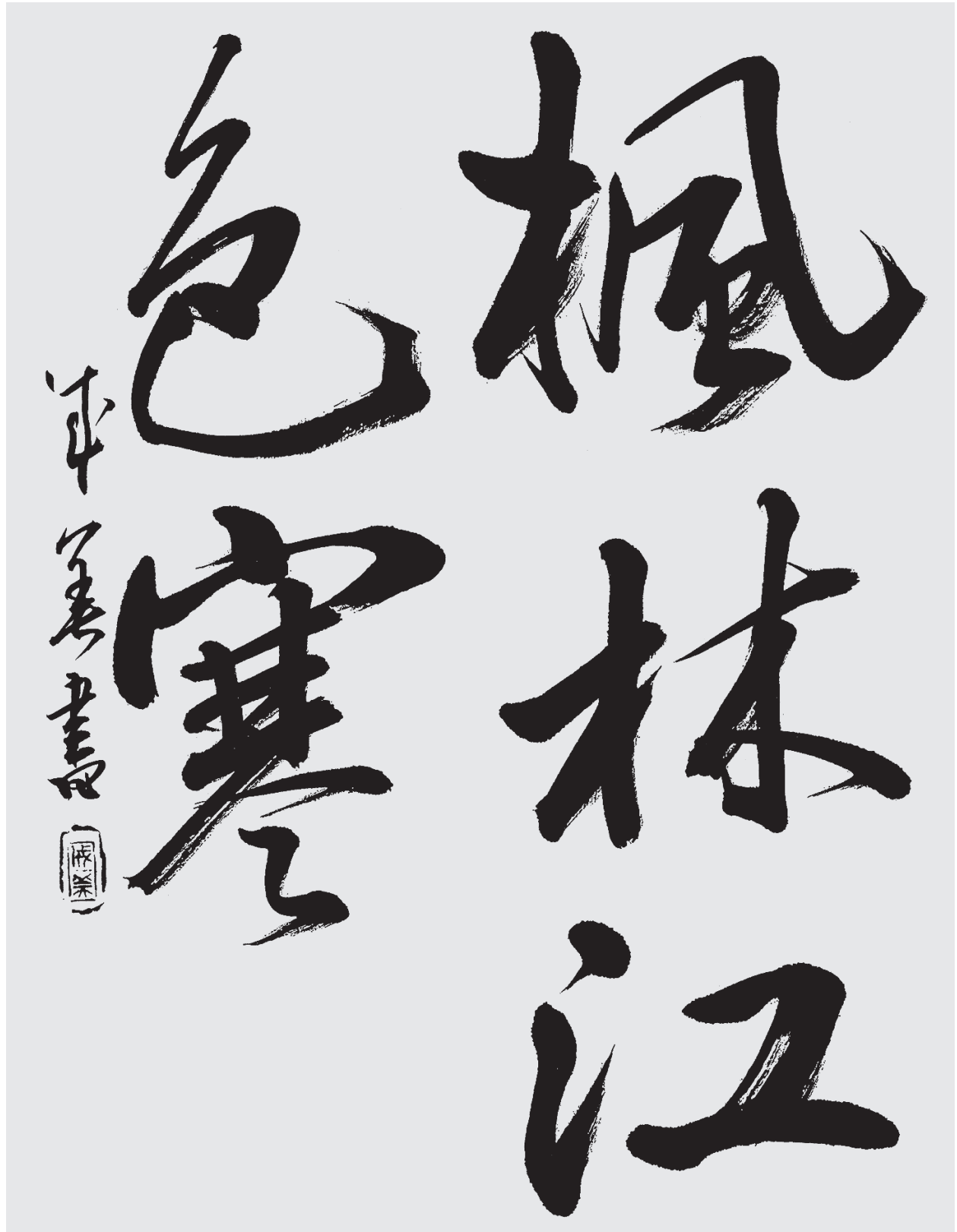
次号予告「冬暖勝如春」

吉田成美先生書

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 楓林江色寒し (陳旅)

楓の林に霜おりて葉は赤く川の景かひとしお寒く見られる。

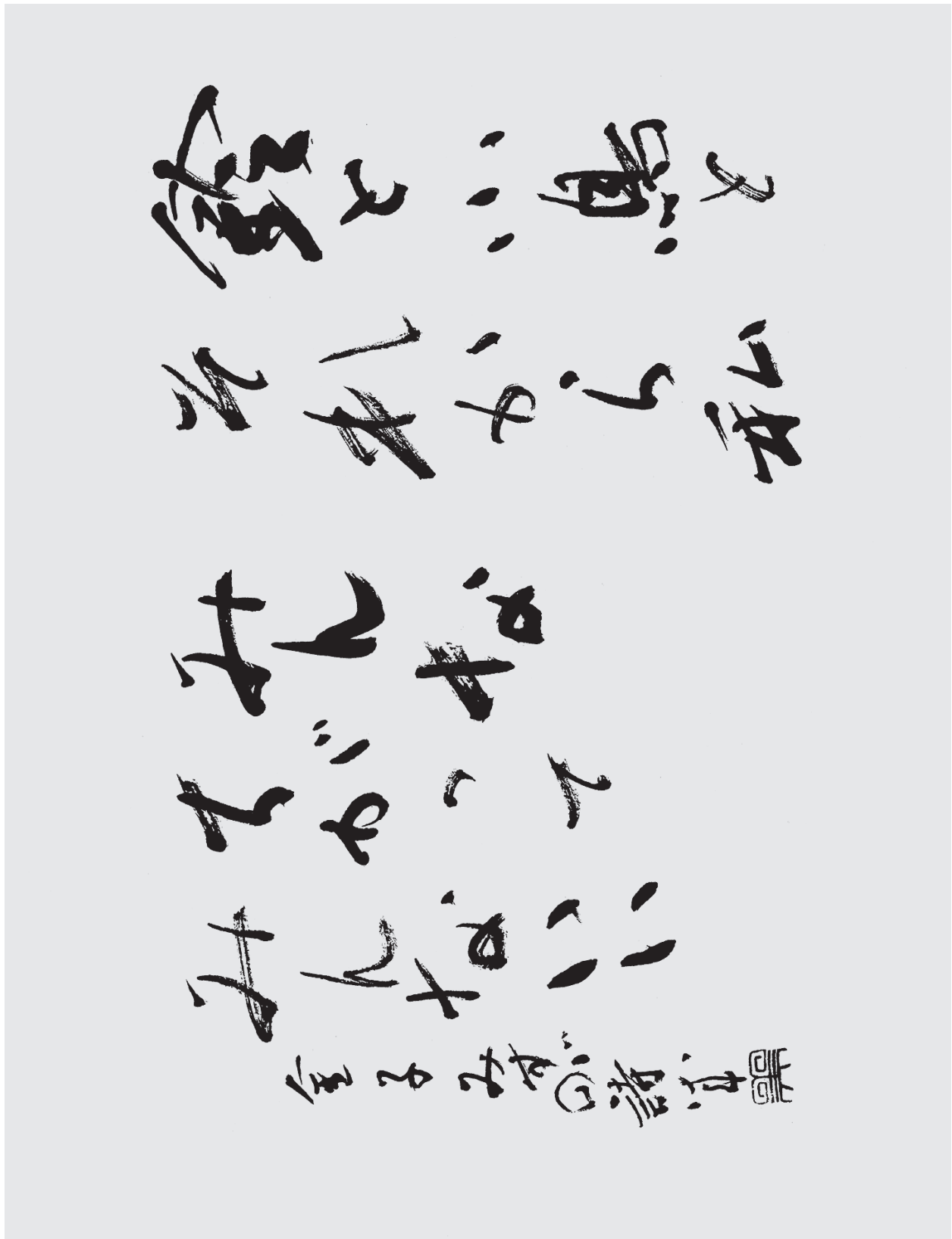


次号予告「冬暖勝如春」

吉田成美先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

半紙随意の漢字・詩文書の手本は、各月 交互の掲載となります。



△詩文書▽
鈴と小鳥とそれから私 みんなちがってみんないい
(金子みすゞの詩)

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課題は一人一点とする）

▽ 風信帖



△ 臨書▽ 字形をや、縦長にとり、線の強弱、筆脈を意識して書こう。

「擬随命躋攀」

吉田成美先生臨

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△仮 名▽

う多^た、ねの

あさ遣^け農^の楚^そて耳^に

可^か者^はるなり

なら春^すあ婦^ふきの

あ支^き農^の者^はつ可^か勢^せ

うたねの
あさ遣農楚て耳
可者るなり
なら春あ婦きの
あ支農者つ可勢

うたねの
あさ遣農楚て耳
可者るなり
なら春あ婦きの
あ支農者つ可勢

舟尾圭碩

うたねの
朝けの袖に
かはるなり
ならすあふきの
秋の初風

舟 尾 圭 碩 先 生 書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

半紙随意の実用書・手紙文の手本は、各月 交互の掲載となります

△実用書▽

日本各地の伝統工芸品 二風谷イタ 津軽塗

南部鉄器 雄勝硯 山形鋳物 樺細工

姓 号

山形鋳物	南部鉄器	二風谷イタ	日本各地の伝統工芸品
樺細工	雄勝硯	津軽塗	

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

書譜

△暮らしに役立つ書▽

お母さん 十一月三日で還暦ですね。本当に
おめでとう。いつも笑顔で活動的なので、友達に
言うとき驚かれます。

笑顔が若さの秘訣かな。私も見習いたいですね。
いつまでも若く健康で、大好きな旅行もくれ
から益々楽しんでください。

お正月に帰省する際は、盛大なパーティーを
予定してものでお楽しみ。

風邪などひかないように、お父さんとも仲良く。

野のある便箋に書いてみよう。△ 26 cm × 18 cm ▽ 紙質は自由。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

小 畠 秋 聲 先 生 書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

	さかのぼれば食べ物も喜ばれた。	問わない。豊かな世なら花束、時代を	る。女性に物を贈る習いは古今東西を	から清少納言に唐菓子が届く話があ	枕草子に、達筆で知られる藤原行成
段 級					
氏 名					



一般の方も是非チャレンジしてください。

（この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。）

大和歌

小学4年

文化の日

小学3年

かおり

小学2年

つき

ようねん・小学1年

万葉の心

中学2・3年

日本の古典

中学1年

飛梅の木

小学6年

令和の年

小学5年

秋永春霞先生書

△条幅¼Ⅱ四尺画仙紙半折¼：68cm×17・5cm▽

ようねん・小学一年

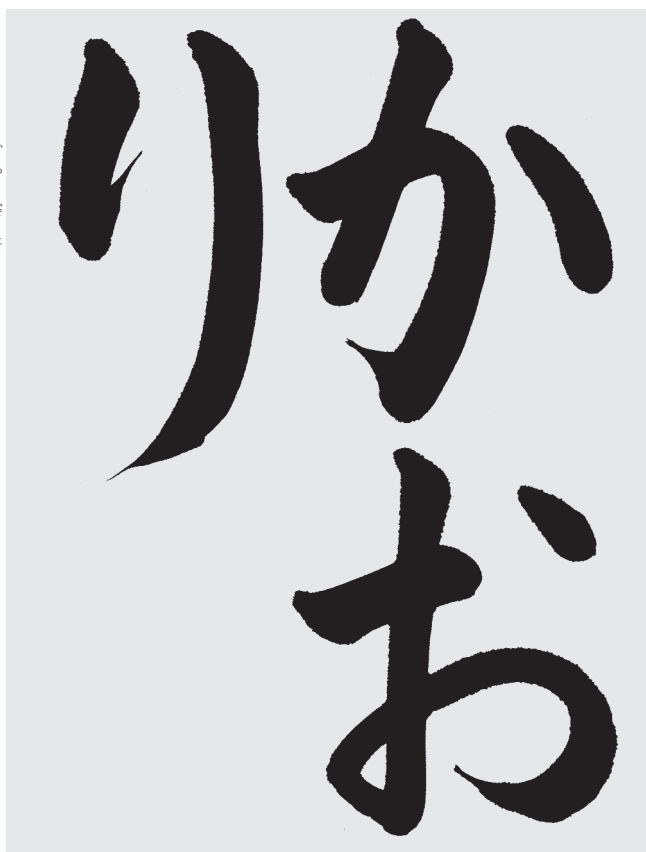
次号予告「よる」



□ うでを大きく動かして、のびやかに書きましょう。ハネはていねいに。

小学二年

次号予告「アルプス」



□ 「お」の二画目は筆の軸だけをまわさないように気をつけましょう。

坂 元 紫 香 先 生 書

小学三年

次号予告「立冬」



□ 左払い・右払い・ハネの筆使いに気をつけて、大きくゆつたりと書こう。

小学四年

次号予告「氷山」



□ 文字の布置に気をつけ、偏と旁のバランスに注意して、大きく伸びやかに書こう。

吉 田 成 美 先 生 書

小学 五年

次号予告「信念」

令和

□「令」は左右の払いを伸びやかに。「和」は、口^ノの位置と大きさに気をつけましょう。

小学 六年

次号予告「風花のまう街」

飛梅

□「飛」は中心のたて画を長くし、左右のバランスに注意し、「梅」は、毎^ノをや、大きく。

秋 永 春 霞 先 生 書

中学 一年

次号予告「将来の夢」

日本の
古典

□文字の大きさに注意して、行の中心や文字の空間に気をつけ、明るく伸びやかに書こう。

中学二・三年

次号予告「飛躍」(行書)

万葉
の心

□線の強弱に注意し、行書の筆意を意識して流れよく伸びやかに書こう。

吉 田 成 美 先 生 書

すぐ下におろす
◎ 一かんで書く

大豆は、また土地にも

友	だ	ち	と	た	す	ね	合
---	---	---	---	---	---	---	---

書先生香紫元坂

小学五年

ノ 仁 何 何
「はねる」
「ほう」
月 月 用
ニ
送

[illegible]

主 幸 報
ノ 有 有
情 情

◎はねる ◎とめる ◎はねる ◎はねる

も天気に関する知識をもち、
自分で空を見、風を感じ、

坂元紫香先生書

書先生聲秋畠小